

令和2年8月26日

総務委員会

財務部財政課

予備費充用について

1 目的

新型コロナウイルス感染症のクラスター発生を受けた無料のPCR検査実施や高齢者施設等における今後のクラスター発生の備えとしての可搬型検査機器整備のため、予備費を活用し、迅速に対応するもの。

2 予備費充用額・充用先

31,681千円（令和2年度合計 1,766,972千円）

(単位:千円)

日付	充用先	充用内容	充用金額
8月7日	衛生費	バー、キャバレーの従業員を対象としたPCR検査実施	29,758
8月7日	衛生費	可搬型検査機器「リアルタイム等温増幅器(LifeCase)」の導入	1,923

3 事業内容

充用先における事業内容の詳細は、別添①、②のとおり。

令和2年度予備費充用実績一覧

(単位:千円)

日付	充用先	充用内容	充用額	臨時交付金
4月15日	消防費	マスク、消毒液、防護服の一括購入	61,500	0
4月21日	商工費	市内観光産業等に対する経営支援、新産業創出促進や市民の利便性向上を図るための補助金、広告物作成	41,440	9,661
4月23日	衛生費	リアルタイムPCRシステム、遺伝子抽出装置、試薬等購入	26,416	0
4月24日	総務費	飛沫感染防止用の自立型卓上仕切り板の一括購入(7区役所分)	8,000	3,269
4月28日	総務費	飛沫感染防止用の自立型卓上仕切り板、ビニールシート購入	2,783	1,137
4月30日	総務費、 商工費、 教育費	(総務)本庁、教育委員会、上下水道部等庁内の主要施設32か所にテレビ会議システムを導入 (商工)テレワーク導入事例や国等の支援メニューを紹介するテレワークポータルサイト作成 (教育)学校休業時の学びの保障のための教育支援動画の配信(環境整備、研修、動画作成)	45,800	17,368
5月1日	民生費	保育所等における感染症対策物品の購入に対する補助金	123,500	0
5月1日	民生費	児童入所施設等に対する貸与用体温計購入	335	0
5月5日	商工費	休業要請に協力する施設・店舗を運営する事業者に対する協力金支給	1,014,000	414,382
5月8日	商工費	テイクアウト紹介サイト等と宅配事業者を結びつけるデリバリープラットフォーム構築・運営に対する交付金、タクシーによるデリバリー実証実験に対する負担金	57,000	13,288
5月8日	商工費	市内経済活動支援のためのPayPayとの共同によるポイント還元キャンペーン実施	200,000	46,626
5月15日	総務費	多文化共生総合相談ワンストップセンター業務拡充、多言語対応タブレット型情報端末の増設	9,207	0
5月15日	民生費	自動音声ガイダンスを用いたフリーダイヤルによる新型コロナコールセンターの設置	8,842	3,613
5月15日	総務費	在宅勤務用スマートフォンの配備	1,177	0
5月18日	教育費	小中学校及び高等学校への酸性電解水(次亜塩素酸水)生成器の設置	66,004	0
5月18日	民生費、 教育費	幼稚園、保育園への酸性電解水(次亜塩素酸水)生成器の設置	33,840	0
6月29日	消防費	避難所における段ボール間仕切り等の資機材の購入	35,447	0
8月7日	衛生費	バー、キャバレーの従業員を対象としたPCR検査実施	29,758	0
8月7日	衛生費	可搬型検査機器「リアルタイム等温増幅器(LifeCase)」の導入	1,923	0
合 計			1,766,972	509,344

臨時交付金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)は一般会計補正予算(第5号)による充当額。

令和2年8月7日

議員各位

予備費充用について

財務部財政課
健康福祉部保健総務課

1 目的

市内における新型コロナウイルス感染症のクラスター発生を受け、バー、キャバレーの従業員を対象に無料でPCR検査を実施するもの。

2 予備費充用額・充用先

29,758千円

款 衛生費 項 保健所費 目 保健所運営総務費

事業 PCR検査センター設置運営事業 節 需用費、委託料

【主な内訳】

- ・検体採取等委託料 4,704千円
- ・検体検査委託料 24,640千円
- ・消耗品 414千円

3 事業内容

バー、キャバレーの従業員を対象としたPCR検査を行うにあたり、検体採取等の業務を委託する。

- ・実施期間 申込期間：8月11日（火）～8月21日（金）
検査期間：陽性者が出た場合の事後処理を含め、9月末まで（予定）
- ・検査対象 バー、キャバレーの従業員数 432店舗 約2,000人
※食品衛生法に基づく、飲食店営業（バー）及び飲食店営業（キャバレー）の許可を得ている店舗

令和2年8月7日

議員各位

予備費充用について

財務部財政課
健康福祉部保健環境研究所

1 目的

高齢者施設等における新型コロナウイルス感染症のクラスター発生に備えるため、迅速検査が可能な可搬型検査機器「リアルタイム等温増幅器（LifeCase）」（以下ライフケースという。）を整備するもの。

2 予備費充用額・充用先

1,923 千円

款 衛生費 項 保健衛生費 目 保健衛生検査費
事業 保健環境研究所管理運営事業 節 備品購入費

3 事業内容

ライフケース1台を整備することにより、以下の対応を可能とする。

- ・医師の常駐していない施設のクラスター対応

医師が常駐していない老人ホームや介護施設等におけるクラスター発生時、ライフケースを職員が持ち込み、その場で検査を実施でき、迅速な対応が可能。

- ・検体検査可能数の拡充

PCR検査システムの検査可能数を上回る検体数が発生した場合、ライフケースの併用により、検体検査可能数を拡充できる。（陽性検体の把握）

4 その他

PCR 検査実績

令和2年2月13日～2月29日：53件	3月1日～3月31日：211件
4月1日～4月30日：528件	5月1日～5月31日：220件
6月1日～6月30日：143件	7月1日～7月31日：633件
8月1日～8月5日：223件	

合計 2,011 件

- ・陽性検体数：137（陰性確認含む）